

はりま

議会だより

No.267

1月臨時会
3月定例会

令和7年4月24日



卒業はスタートライン

『よいはじめ』

令和7年3月定例会・・・・・・ 2

町政 ここを関う 議員4人が登壇・・・・ 10

委員会のうごき・・・・・・ 13

3月定例会

令和7年3月定例会を3月4日から3月21日まで18日間開き、条例の制定1件、条例の一部改正7件、令和6年度補正予算8件、令和7年度当初予算7件などを審議しました。

また、4人の議員が会派を代表して質問を行い、町当局の考えをたしました。
(議案審議の結果は4ページに記載)

小・中学校体育館に エアコン設置

熱中症予防や避難所環境向上のため、町内2中学校・4小学校の体育館に空調設備を整備します。工事費用は5億3270万円(監理業務委託料を含む総工費は6億1127万円)で、期間は令和8年3月16日までです。

問

停電対応型ガスヒートポンプエアコンを設置するが、プロパンガスボンベの備蓄は何日分を想定しているのか。



待ち遠しいエアコン整備

答

停電でも使用できるガスヒートポンプエアコンで、3日間分(72時間)の備蓄ができる。

消防団員の処遇改善

消防団員の処遇改善を図るため、新たに35年以上の退職報償金の枠組みを追加します。令和7年4月1日に消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の施行が予定されており、それに併せて条例を改正します。

問

消防団員の処遇のさらなる改善は考えられなかったのか。



地域を守る消防団員の活躍

答

長年にわたり活動している団員の処遇改善を改正内容としています。消防団本部でも、議論を進めます。

人権尊重の まちづくり条例

人権が尊重される社会を実現するためには、あらゆる差別を無くす強い意志を持ち、行動を起こすことが、必要です。

「あらゆる人権侵害を許さない」と改めて宣言する条例制定を可決しました。



人権に関する相談・支援窓口

問

人権意識の醸成を図るため、人権教育や啓発が必要である。また、相談や支援ができる体制づくりは。

答

人権に関する相談窓口は、住民にも分かりやすいように、健康福祉課に設置し対応します。

また、人権委員会を設置し、差別事案の解決も行います。

1 月臨時会 1 月 1 5 日

事業継続へ支援

国の臨時交付金を活用して、町内の障害福祉施設等 21 か所、介護施設等 37 か所、保育施設 6 か所、医療機関等 30 か所に対して支援金を給付します。



みんなの笑顔を守りたい

問

保育施設や介護施設など以外に、数ある推奨事業メニューの中で、医療機関も支援すると決めた理由は。

答

物価高騰の影響を受けて、経営的に苦しんでいるところもあるので、医療機関に対しても支援する。

議案の審議結果【令和7年1月臨時会・3月定例会】

賛否の分かれた議案

(○…賛成、×…反対)

議案名		賛成	反対	議決結果	議決日	1 細田 武男	2 大北 良子	4 宮宅 良	5 板谷 良祐	6 竹内 基就	7 奥田 俊則	8 神吉 史久	9 河野 照代	10 大瀧 金三	11 木村 晴恵	12 浅原 俊也	13 藤原 秀策	14 岡田 千賀子
町長提出	条例	職員の給与に関する条例等の一部を改正する 条例制定			3/4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

※ 播磨町議会の現議員数は13人です。採決は、全議員の過半数（7人）以上の出席を要し、議長を除く出席議員の過半数の賛成をもって可決されます。ただし、法律に別の定めがある特別多数議決の場合は、この過半数議決は適用されません。

※ 議長は採決に加わりませんので、「－」で表示しています（議長＝議席9河野照代 議長不在などの場合には副議長が議長を務めます）。ただし、賛成と反対が同数の場合には、議長が決します。

全員賛成で可決した議案

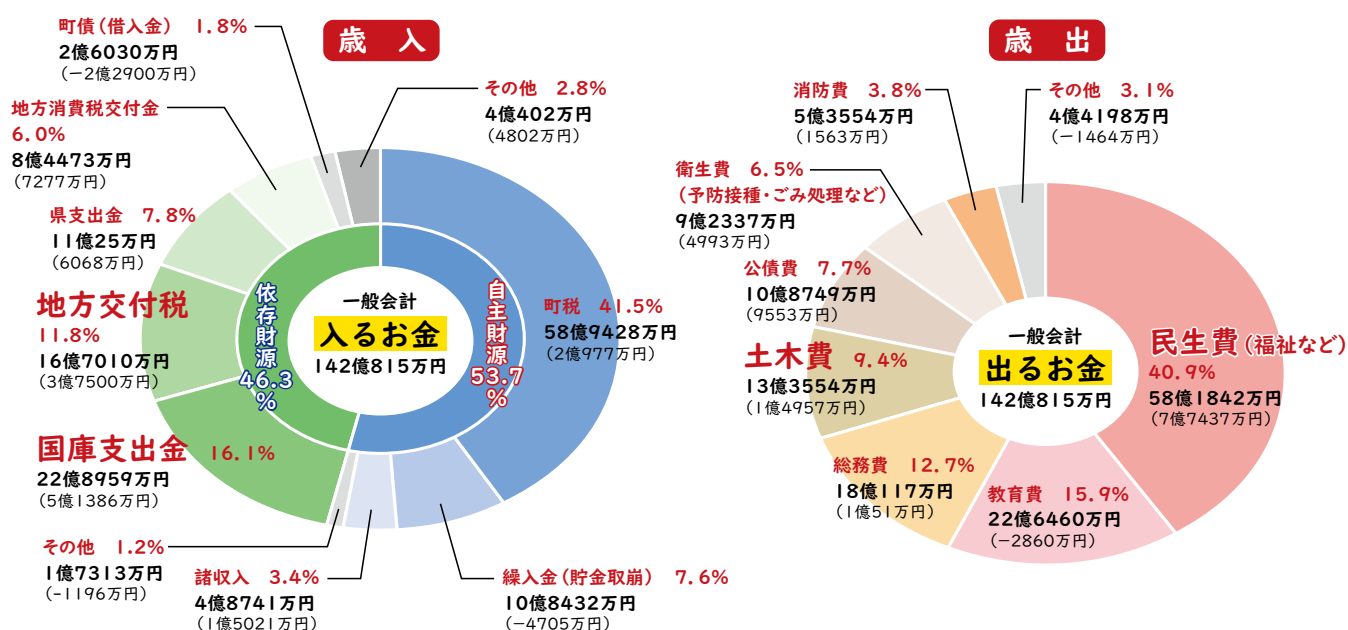
議案			議決日
町長提出	条例	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定	3/4
		情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例制定	
		職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定	
		特別職に属する非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定	
		町立自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定	
		非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例制定	
		人権尊重のまちづくり条例制定	3/21
	令和6年度予算	一般会計補正予算（第8号）	1/15
		水道事業会計補正予算（第3号）	
		一般会計補正予算（第9号）	3/4
		国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	
		財産区特別会計補正予算（第2号）	
		介護保険事業特別会計補正予算（第4号）	
		後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）	
		水道事業会計補正予算（第4号）	
		下水道事業会計補正予算（第3号）	
		一般会計補正予算（第10号）	3/21
	令和7年度予算	一般会計予算	3/21
		国民健康保険事業特別会計予算	
		財産区特別会計予算	
		介護保険事業特別会計予算	
		後期高齢者医療事業特別会計予算	
		水道事業会計予算	
		下水道事業会計予算	
	契約	工事請負契約締結（播磨町立小中学校屋内運動場 空調設備整備工事）	3/4
委員会提出	発委	議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例制定	3/4
		議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例制定	

令和7年度予算案を可決

ギカイの視点

令和7年度予算案は、前年度に比べて8.7%増加している。

さまざまな要因があるが、適切妥当な配分になっているのかを注視し、12名の委員で予算審査に臨んだ。



グラフの見方

上段：科目、総額に占める割合 中段：予算額 下段：対前年度増減

※各項目で1万円未満を切り捨てているため、合計が合わない場合があります。

建設 (仮称) ポエムキューピットこども園

開設 児童発達支援センター

男性 HPVワクチン接種助成

推進 みんなの居場所づくり

策定 自転車ネットワーク計画

災害 4小学校にマンホールトイレ整備

見守り B L T タグの利用料助成



の主な事業

1,405万円

児童発達支援センター開設

令和8年2月に総合福祉センター内に、児童発達支援センターを開設し、就学前から18歳まで切れ目なく支援を行う体制を構築する。

3億8,517万円

児童福祉施設整備

保育所等待機児童の解消に向け、令和8年4月から新規開所予定である幼保連携型認定こども園（宮西）の整備費用に対して、補助を行う。

102万円

男性に対する HPV ワクチン接種助成

HPVは子宮頸がんだけでなく、男性においてもがん（肛門がん、中咽頭がんなど）や性感染症を引き起こすことから、新たに小学6年生から高校1年生世代の男性に対してのHPVワクチン接種費用を助成する。（県内初）

599万円

みんなの居場所づくり

多世代の居場所づくり活動を推進するため、社会福祉協議会に委託し、町と一緒に進めていく。新規立ち上げには補助金を出し、令和7年度は2箇所の新規立ち上げと従来5箇所の運営費の補助を行っている。

60万円

奨学金返済支援制度

町内中小企業の人材確保や若年層の町内就職及び定着を促進するため、若手社員の奨学金返済支援制度を構築する中小企業を兵庫県と協調して支援し、若者の奨学金返済の負担を軽減する。

1,063万円

自転車ネットワーク計画

安全で快適な自転車走行環境の効果的・効率的な整備を目的に、自転車道・自転車通行帯等の計画を策定する。

令和7年度

745万円



別府鉄道リニューアル

多木化学株式会社様より寄贈を受ける別府鉄道の貨車を、現在展示中の機関車・客車と連結して展示するために必要な設計を行う。

1,289万円



大池広場整備

令和6年度に住民の皆さまとともに作成した基本計画を基に、令和7年度着工・令和10年度完了を目指し、都市公園として整備するための設計を行う。

1,355万円



総合体育館 空調設備整備

利用者が快適にスポーツを楽しめる環境整備のため、また、災害時の避難所・代替避難所としての環境向上を図るため、大体育室空調設備の設計を行う。

6億1,127万円



小・中学校体育館 空調設備整備

児童生徒が使用するだけでなく、災害時には避難所となる全小・中学校の屋内運動場に、夏季の熱中症予防や避難所としての環境向上を図るため空調設備の整備を行う。

計174万円



見守りカメラの検知器を活用した見守りサービス

小学校1年生の安全な登下校のため、また、障がいのある方・認知症高齢者の行方不明時に早期発見・保護ができるよう、BLEタグ（見守りタグ）の利用料を全額助成する。

1,900万円



マンホールトイレ整備

地震災害に備えて、特に重要な給水施設に係る管路について上下水道一体で耐震化を図るとともに、避難所となる4小学校にマンホールトイレ（一校あたり10基を予定）を設置するための設計を行う。

令和7年度の各事業の予算案が適切妥当であるのかを慎重に審査するため、同審査を予算特別委員会に付託し、6日間にわたり、さまざまな視点からの質疑を行いました。

学校給食の 質・量は

問 食材は高騰しているのに予算が微増となっているだけなのだが、質や量は保てるのか。

答 栄養価などの必要な成分は決まっているので、その中で喜んでもらえるメニューを工夫している。

交通空白解消は

問 交通空白解消に向けて官民連携プラットフォームが発足している。令和7年度に新たな仕組みが必要では。

答 同プラットフォームに入会するためエントリーをしており、新たに民間との試行的連携の検討を進める。

生成A Iの活用は

問 生成A Iを活用する予算を計上しているが、事業の内容は。また、その効果は。

答 総合行政ネットワーク上で使える生成A Iを導入することで、業務の生産向上を図る。



環境に配慮したごみ減量

「交通空白」解消・官民連携プラットフォームの発足（令和6年11月25日）

▶ 目的

「交通空白」に係るお困りごとを抱える自治体、交通事業者と、様々な資源を持つ幅広い分野の企業・団体群の連携・協働体制を構築し、「交通空白」解消に向けて、「地域の足」・「観光の足」を確保するため、実効性かつ持続可能性のある取組を全国規模で推進する。

第2回 国土交通省「交通空白」解消本部 大臣発言（令和6年9月4日）抄
年内のできるだけ早い時期に、例えば配車アプリやデータ活用などの技術やサービスを有する企業など、交通空白の解消に意欲と関心を持つ幅広い分野の民間企業などの参画を得て、官民連携プラットフォームを立ち上げてください。

▶ プラットフォーム会員

- 「交通空白」に係るお困りごとの解決に向け、幅広い分野の関係者との連携・協働に高い意欲をもつ自治体や交通事業者
- 全国各地の「交通空白」の解消に向け、自らが抱える人材・技術・サービス・ネットワークなどを活用した貢献に高い意欲を持つ企業または団体※ 等

※インバウンド、若者、女性、障がいをお持ちの方等の視点からの取組にも留意

▶ 主な取組

1 課題×ソリューションのマッチング

お困りごとを抱える自治体や交通事業者と、技術、サービス等のソリューションを持つパートナー企業との連携・協働を後押し

2 空白解消に向けたパイロットプロジェクト

全国共通のお困りごとについて、全国規模での解決を目指す。自治体、参加企業等が連携・協働して取り組み実証事業を展開

3 空白解消に向けたナレッジの共有

交通空白にかかるナレッジの共有や、タクシー、乗合タクシー、公共日本版ライドシェア等の活用促進に向けたセミナー等を実施

11

交通空白解消へ

こどもの権利

問 こどもの権利条例制定に向けて、こどもを対象とした学習会の内容と、こどもが困ったことの相談はできるのか。

答 「こどもの権利」に関する講演会を行い、アンケートの意見を大事に学習を深める。直接弁護士に相談できる体制を整えていきたい。

広域ごみ処理 負担額減

問 広域ごみ処理施設運営負担金が約847万円少なくなっている。町としてどのように分析しているのか。

答 循環型社会の点からも良い流れである。住民の方がごみを減らす意識を持って取組んでいる効果が負担金減に繋がった。

北古田周辺地区 まちづくり

問 アンケート調査や勉強会を踏まえての継続とは、具体的にどのように進めていくのか。

答 参画意識を高めてもらうため、どんなまちにしたいかを話し合う場を設けて進めていく。

予算特別委員会

自転車ネットワーク計画策定は

問 自転車ネットワーク計画策定を予定している地域内道路や計画キロ数などは決まっているのか。

答 他市町との連結性が必要である。具体的には、まだ다가公共施設等を結ぶ主要幹線など、関係者との協議を踏まえ選定したい。

食育の推進は

問 学校給食に食育を取り入れる考えは。

答 国などの通知でも食育の観点を取り入れており、今後も推進していく。

病児保育の誘致は

問 住民から病児・病後児保育の要望が多くなってきているが、受け入れ可能な小児科の誘致は。

答 現在、受け入れしている病院は1件であるが、要望が多いことから今後も誘致を進めていく。



橋の安全確認



病気のときも安心

橋りょう補修事業は

問 測量設計業務委託料は道路橋梁長寿命化修繕計画に基づく定期点検か。何を目的に実施するのか。

答 計画により、定期点検を基本5年に1回実施する。令和7年度は定期点検を実施し、長寿命化計画を令和8年度に見直し予定である。

中学生の熱中症対策は

問 熱中症対策に冷水機が有効だが、老朽化した中学校の冷水機の更新は。

答 播磨中学校3台、播磨南中学校4台の全てを更新する。

公園のトイレ整備

問 公園施設長寿命化計画の遊具などの修繕費は予算化されているが、公園トイレの有無の判断はいつになるのか。

答 自治会などの地元に意見を聞いて、調査を進めているが、調整が難しい。期限を切って答えを導き出す。

町政

ここを聞く



録画配信

3月11日に4人の議員が会派を代表し
令和7年度施政方針について町当局の考えをたしました。

代表質問とは、3月定例会において会派を代表
する議員が町長の施政方針や予算編成方針に対
して行う質問です。

質 問 者		質 問 事 項
1	チーム新星代表 奥田 俊則	(1) 令和7年度施政方針は
2	播磨町民の会代表 板谷 良祐	(1) 令和7年度施政方針は (2) 町内中小企業への人材獲得支援を
3	政風会代表 岡田 千賀子	(1) 令和7年度施政方針は
4	公明党代表 木村 晴恵	(1) 令和7年度施政方針は (2) 災害時のトイレ対策は

居場所



チーム新星代表
おくだ としのり
奥田 俊則 議員

問 みんなの居場所づくり事業は、学校以外のこどもの居場所として、多世代の居場所づくり活動を推進しますとある、具体的な委託内容や補助内容は。そして、新たな居場所の開設の目標は。

答 すでに地域で居場所づくりをしている各団体と交流・連携の実績がある、社会福祉協議会へ委託し、新たに配置となる「居場所コーディネーター」と町が連携のうえ、地域の多世代の居場所づくりを推進していく。コーディネーターは、居場所運営や立ち上げに関する支援、運営を手伝いたい人や運営団体同士のマッチングを業務とする。また、居場所の立ち上げや運営を行う団体に、補助金を交付することにより必要経費に対する支援をする。開設の目標は、2か所の新規立ち上げと5か所運営費を見込んでいる。



気軽に立ち寄れる居場所

問 県の万博子ども招待プロジェクトを活用し、小学6年生と中学生全員が校外学習として大阪・関西万博を訪問しますとある。学年を限定した考え方は。また、県下の市町の実施予定は。

答 できるだけ多くの児童生徒が参加することを考え、発達段階を考慮したうえで、各学校と教育委員会で開催学年を決定した。県下の状況は、約半数の市町において、小学校高学年から中学生を中心に参加予定と聞いている。

万博校外学習は

居場所づくりは

答弁

コーディネーターを

配置する

チャレンジ



播磨町民の会代表
いたや りょうすけ
板谷 良祐 議員

問 播磨南高等学校「地域デザイン類型」の発表会の中で、大中遺跡でのイベントにチャレンジショップを出店したいというグループがある。運営を経験でき、地域住民との交流を深める機会にもなるが、高校生に毎年、屋台枠を用意する考えは。

答 大変すばらしい考えであり、高校側と調整の上、屋台枠を用意することは可能である。また、町の「まちづくりパートナー事業補助金」の「チャレンジ枠」を活用できる。



大中遺跡でチャレンジショップ

答弁

チャレンジを応援する

まつりでの高校生

への屋台枠は

あんしんボタン拡充は

問 貸与の対象者に日中ひとり暮らしになる高齢者が加わったことで事業の充実が図られるが、令和6年度の補正予算で実施しなかった理由は。

答 当事業が介護保険法の「地域支援事業」の対象事業に該当し、地域支援事業交付金の対象となる事が分かったが、申請のタイミングで、令和7年度からの実施となった。

本町下水道の安全は

問 埼玉県八潮市で下水道管破裂に起因する陥没が起き、住民は大変な不便を強いられている。本町の汚水管渠は安全か。

答 腐食のおそれがある重要な汚水管渠は調査済みで、6か所確認しており、令和7年度に修繕を行う。

子育て支援



政風会代表
おかだ 千賀子 議員

集いの場づくりは

答弁

コーディネーターが
支援に取り組む

問 こどもから高齢者まで多世代が集える地域での居場所が見当たりにくい。

居場所づくりの取り組みは。

答 すでに地域で居場所づくりをしている各団体と交流・実績がある、社会福祉協議会へ委託し、新たに配置となる「居場所コーディネート」と町が連携し、地域の多世代が誰でも集える居場所づくりに取り組んでいく。

問 支援の内容は。

答 運営や立ち上げに関する支援、手伝いたい人や運営団体同士のマッチングを行なう。

開設希望者やすでに開設している人同士の交流会、居場所周知のためのイベントや必要な経費も補助する。

保育待機児童対策は

問 「保育待機児童問題」は入所申請をしても、受け入れ定員に限りがあるために入所出来ず、順番

を待つ保育児童が発生する問題で、一回目の利用調整会議では、保育児童数は148人です。

待機児童問題への取り組みは。

答 南部子育て支援センターに加えて北部と南部地域に1か所ずつ「一時預かり」を開所予定です。

令和8年4月に開所予定の「(仮称)ポエムキューピットこども園」は、保育定員85人、教育定員10人の合計95人の定員設定です。

新たに小規模保育所の整備も必要と考えている。



気軽に集える中央公民館ロビー

乗務員増を



公明党代表
きむら はるえ 議員

タクシーの 使いやすい対策を

答弁

関係機関と
乗務員確保に努める

問 75歳以上の高齢者や要支援・要介護認定者に対してタクシー券を交付し、社会参加や移動の支援をしているが、住民からはタクシーを呼ぼうとしてもなかなかつかまらず、予約もできない、との声を多く聞く。状況を把握し、住民がタクシーを使いやすくする対策が必要である。

答 タクシー券の利用契約を締結していない近隣のタクシー事業者に働きかけ、利用の幅を広げる。

また、国及び県などの関係機関と連携しながら、公共交通乗務員の確保に努める。

災害時のトイレ対策は

問 近年の気候変動の影響もあり、被災地での大きな損害を目的の当りにする。我が地域にも、起こるかもしれない大災害、その時に電気やガス、水や食料の問題が発生し、それに加えて重要なことがトイレ問題である。

災害時避難所など仮設トイレ設置までの携帯トイレの現状は。

答 携帯トイレとして組み立て式の簡易トイレを130個、汚物処理袋を7400枚準備している。

仮設トイレは、組み立て式オストメイト対応分も含めて、51基を準備している。

各ご家庭でも簡易トイレの備蓄をしていただくよう、兵庫県防災士会などの協力も得ながら、今後



播磨町駅南側タクシー乗り場



委員会報告書は
こちら

委員会では議会閉会中も暮らしやすい町づくり
に向けて調査・研究をしています。
なお、詳しい内容は播磨町議会ホームページの
委員会報告書をご覧ください。



総務建設

災害時の応急給水

■1月15日開催

地震災害時の応急給水

重要給水施設の中から、「特に重要な給水施設」として、災害時に重要な拠点となる避難所、病院、診療所、介護や援助が必要な災害時要援護者の拠点など、人命の安全確保を図るうえで給水優先度が特に高い16施設を定めて耐震化を進める。

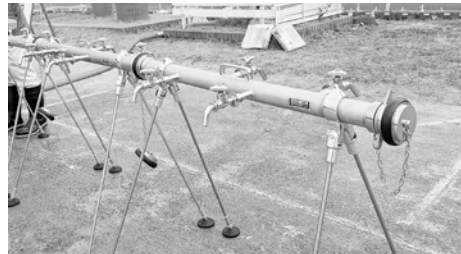
【主な質疑応答】

問 発災直後断水した場合の応急給水は。

答 避難所に500リットルのポリタンクを設置し、給水車で補給する。



非常時給水栓



避難所に設置される応急給水栓

大池広場基本計画(素案)

大池広場公園について、地元の意見を取入れ、周辺住民の意向に沿った整備を計画している。令和7年度に基本設計と実施設計を行ない、都市公園としての都市計画決定の手続きを行う。令和8年度は公園工事の補助手続きを行い、令和9年度に公園工事の着手を目指す。

公園及び道路計画は、特に近隣住民の意向も考慮する必要があることから近隣住民を対象とした説明会を実施し、その後パブリックコメントを実施する予定である。

【主な質疑応答】

問 健康遊具は設置するが、子供たちの児童遊具は設置しないのか。

答 児童遊具は、各公園に点在しているので、設置の予定はしていない。イベント開催や野鳥観察などを考えている。

播磨町駅西自転車駐車場

山陽電車播磨町駅の西側に位置する自転車駐車場は、現在、隣接する福祉会館が受付事務などを行っている。

令和7年4月から総合福祉センターに移行することから引き続きの受付業務が困難と判断した。以上のことから無料駐車場として運営したいと考えている。

■2月7日開催

見守りカメラの管理協定

町民が安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に向け、加古川警察署と見守りカメラ管理システムによる防犯カメラの画像照会業務などの協定を締結する。

上の池周辺歩道整備

現在、播磨幼稚園の園庭拡張工事を行っている。歩道については、池に張り出した構造であり、老朽化が進行していることから、擁壁型の歩道に改修整備する。

マンホールトイレの整備

液状化により、マンホールが浮上する防止策としてマンホールの側壁に水压を逃がす弁を設置する。発災時、耐震化されたマンホールの上へ便器や仕切りパネルなどを置き、し尿を下水道管に直接流すことができるマンホールトイレを設置する。

【主な質疑応答】

問 各小学校にマンホールトイレを何基設置するのか。

答 10基を予定しているが、どのように配列するかは今後協議する。

所有者不明建物管理制度

播磨町古宮7丁目に空家となっている木造2階建ての共同住宅が2棟あり、長年に渡り適切な管理がなされていない状況であることから、この度、民法の規定による所有者不明建物管理制度を利用した申立てを裁判所に行う方針とした。

【主な質疑応答】

問 裁判所から管理人が選任され、土地の売却までを見込んで予納金を収めるのか。

答 土地ごと売却するという考えはない。あくまで、管理人の選任となるので予納金は町の負担となる。

厚生教育

小・中学校体育館に

空調設置

■11月26日開催

児童生徒が授業や学校行事で屋内運動場を使用する際の熱中症リスクが高まっている。また、災害発生時、避難所開設の際も熱中症対策が必要で、町内小・中学校6校の空調設備を整備する。

停電対応型で、プロパンガスを動力源に稼働させるPAジェネレーターを設置する。その他、配管・外構工事を実施し、工期は令和8年3月末までの予定である。

【主な質疑応答】

問 体育館では、ボールを使った競技などの配慮はしているのか。

答 室内機自体に物が当たらないように、防球ガードを設置する。

問 空調設備はガス式と電気式があるが、ガス式を選定した理由は。

答 各小中学校教室にはガスヒートポンプマルチエアコンが導入されており、ガス管も来ているので効果的な設備投資ができる。今回採用するPAジェネレーター付であれば、停電時でもプロパンガスを用いて、空調設備を動かせるため、避難所開設の際も機能を十分に発揮できる。

ライマ市公式訪問団の活動と今後の展開

姉妹都市提携25周年を記念して、10月20日から24日までの5日間、平野副町長と職員2名の3名がオハイオ州ライマ市を訪問した。

これまでの交流を振り返るとともに、これから

の取り組みについて、意見交換を行い、有意義な機会となった。

【主な質疑応答】

問 ライマ市と交流していることを知らない学生も多いと推察する。今後交流事業の取り組みを続けていく考えは。

答 オンラインなどを活用しており、また新しくやっていくことをその都度発信して、周知に努めたい。

■2月12日開催

見守りタグ助成

地域における街頭犯罪などを未然に防止し、犯罪の起こりにくい安全・安心な町を目指し、通学路を中心に設置された「見守りカメラ」に搭載されているBLE検知器を活用し、見守りタグを持つ子どもや高齢者、障がい者などの位置履歴情報をアプリで保護者など

が確認することができるよう見守りサービスを実施する。

本人の安全の確保及び家族の精神的負担の軽減を図ることを目的として、見守りタグの利用料を全額助成します。

利用助成対象者は、新小学1年生、認知症高齢者、障がい者・児、小学2年生以上の児童を考えている。

広報はりま、町ホームページ、SNSなどで事業内容の周知を予定し、対象者ごとに案内をします。

【主な質疑応答】

問 児童在校生については、保護者が負担する形になっているが、支援する考えは。

答 在校2年生から6年生は、保護者と事業者との契約になる。家庭に子どもが複数いる場合の割引はある。

広報公聴

委員会視察

■2月17日（1日目）

広報クリニック

全国町村議員会館において、令和6年度議会広報クリニックが開催されました。当委員会は第2分科会に割り振られ、グラフィックデザイナー、（公社）日本広報協会広報アドバイザーの平本久美子氏から、はりま議会だよりNo.265へのアドバイスを受けました。

① 枠で区切らずに余白で区切る
② 引き続き住民目線の興味をひく編集
③ UD教科書体だけでなくUDゴシック体も取り入れる

■2月18日（2日目）

議会だよりの編集において、先進的に取り組まれている、神奈川県山北町にて行政視察を行いました。

山北町議会の「やまきたまち議会だより 議会のおとNo.214」は、全国町村議会議長会による、令和5年度町村議会広報表彰（第38回広報コンクール）において、奨励賞（言語・文章部門）を受賞されています。

山北町の広報広聴委員会は、議会の広報と広聴を機能集約して、議長を除く全議員で組織されていました。議員のなり手不足や、議会の見える化・見せる化を意識されていることが背景にあり、議会全体として取り組まれていました。



神奈川県山北町議会議場

播磨南高校生と『播磨町』を考える

播磨南高校2年生「地域デザイン類型」の生徒と播磨町議会議員で、播磨町についての意見交換会を行いました。今回は、13時20分から14時10分までと、14時20分から15時10分までの5時間・6時間に行いました。

■令和7年1月17日

播磨南高等学校では、令和5年度の2年生から「地域デザイン類型」の授業が始まり、役場の協働推進課や兵庫大学の現代ビジネス学部など、関係機関の協力を得ながら授業を進めています。



- ☆Aグループ 播磨町の文化施設の活性化
- ☆Bグループ 播磨町ガイドマップ
- ☆Cグループ 播磨町でイベント
- ☆Dグループ アニメの聖地化
- ☆Eグループ 大中大遺跡でイベント
- ☆Fグループ 大中大遺跡を宿泊施設に
- ☆Gグループ ごみ問題
- ☆Hグループ 小学生向けホームページ
- ☆Iグループ 子育て支援の活性化
- ☆Jグループ 播磨町ローカル新聞
- ☆Kグループ ため池の清掃から特産品へ



以上のテーマについて、SDGsの取り組み・播磨町で待機児童をなくすには・インターネット新聞として播磨町の情報を広げたい。などの情報交換を行い、交流を深めました。

当議会として、今後も播磨南高校生と播磨町の現状と課題を調査しながら、意見交換会として交流を続けていきたいと考えています。



5月臨時会・6定例会のご案内

▶日時 5月7日(水)・6月3日(火)・10日(火)・11日(水)
午前10時～

※ 6月10日・11日は一般質問の予定ですが、質問者数などによって変更になる場合があります。

▶場所 第1庁舎3階 議場

※ 車いすの方も昇降機により入場し、傍聴していただけます。

▶請願・陳情の締め切り 6月定例会で取り扱う請願と陳情の締め切りは、5月26日(月)午後5時までです。

●問い合わせ 議会事務局 TEL 079-435-2387



議会ホームページ

表紙の題字は私が書きました



播磨南小学校
うめたにあい
6年生 梅谷藍衣さん

自慢できるまち

播磨町には大中遺跡があります。私は、社会の歴史の学習で学んだものが、こんなに身近にあるなんてすごい！これはこのまちの魅力の一つだと思います。

また、先日、播磨町の6年生は、子ども議会を経験しました。6年生の私たちが考えた提案を議会で議論してもらいました。小学生の私たちの声を聴いてもらい、「まちをみんなで良くしよう」とすることも魅力だと感じました。そして、私はこの魅力をいろんな人に自慢したくなりました。

私は、播磨町を今よりもっと良いまちにしていき、播磨町の良さをたくさんの人に伝えていきたいと思っています。

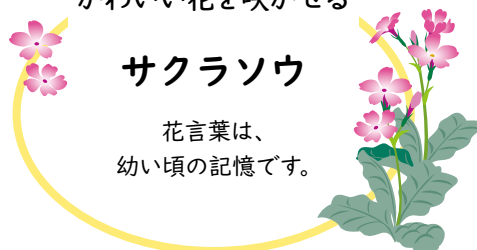


部活動地域移行で合同練習

かわいい花を咲かせる

サクラソウ

花言葉は、
幼い頃の記憶です。



ざんじきゅうけい

議会広報公聴常任委員会は、議会だよりの編集のみならず公聴も担っています。

住民と議会をつなぐ架け橋である議会だよりについて、住民と意見交換会を実施しました。ご意見を編集に反映させながら、「伝わる」広報紙を目指し、開かれた議会の一翼を担うべく、委員一丸となって歩を進めてまいりました。

委員任期2年の満了に当たり、ご意見や各所での写真撮影など、議会だよりの編集にご協力いただきました皆さまに、心から感謝申し上げます。

宮宅 良 委員長
細田 武男 副委員長
岡田千賀子 委員
木村 晴恵 委員
竹内 基就 委員



ふるさと祭り（望海公園）